

報道各位

新潟市土木部道路計画課
新潟市土木部西部地域土木事務所

【市内初】ラウンドアバウトが西蒲区角田浜に導入されます ＜平成28年3月31日(木曜)10時 供用開始＞

現在、西蒲区角田浜交差点で市内初となるラウンドアバウト（環状交差点）の整備を行っています。

角田浜交差点は、海水浴場や角田山など観光を目的とした方々の利用も多いなか、その変則的な形状から利便性の向上が望まれていたため、本市では初めての事例として、ラウンドアバウト（環状交差点）を導入し、安全性や円滑性はもとより災害時の利用や景観性の向上を図ります。

なお、ラウンドアバウトの供用開始後も引き続き関連工事を4月末まで行っていく予定としています。



【ラウンドアバウトとは】

- ・ラウンドアバウトは信号機のない「環状交差点」です。
 - ・車両は交差点に入る前に必ず徐行で安全を確認し、時計回りに進みます。
- ※詳細は別紙をご覧ください。

□問い合わせ先

新潟市 土木部 道路計画課

柳田

TEL 025-226-3034

〃 西部地域土木事務所 建設課

旭

TEL 0256-88-3269

ラウンドアバウトが^{にしかんく}西蒲区^{かくだはま}角田浜に導入されます
市内初 【3月31日(木曜)10時 供用開始】

・交通ルールを守り、安全に十分気を付けて通行しましょう。

【ラウンドアバウトとは】

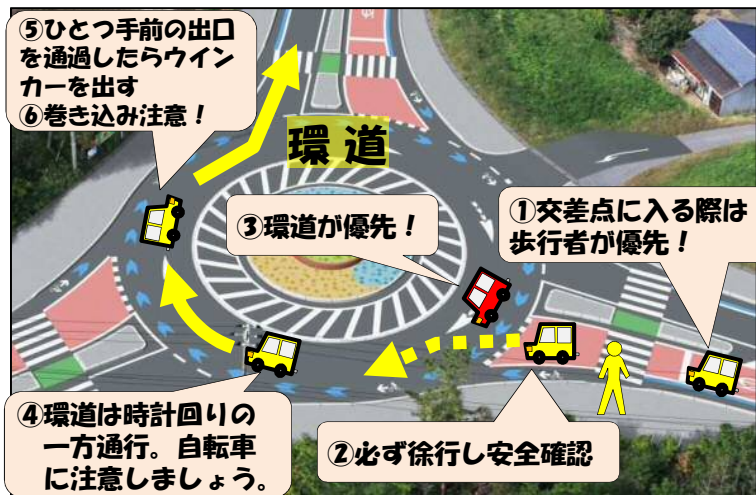
- ・ラウンドアバウトは信号機のない「環状交差点」です。
- ・車両は交差点に入る前に必ず徐行で安全を確認し、時計回りに進みます。



ラウンドアバウトの交通方法

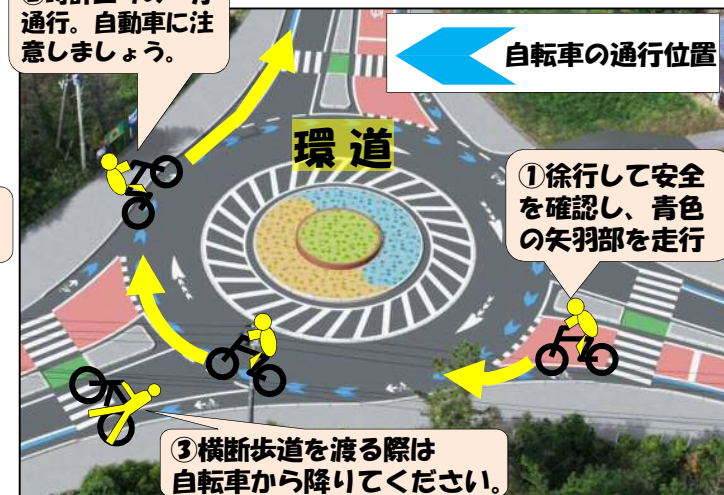
みんなでルールを守りましょう

自動車・二輪車



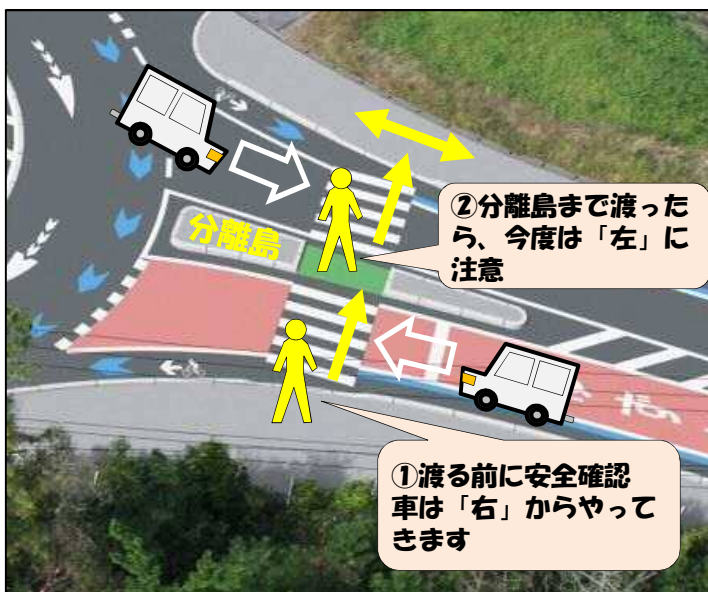
- ①交差点に入る際は、歩行者が優先です。
- ②交差点に入る前には、必ず徐行し安全確認をします。
- ③環道(かんどう)を走行する車が優先されます。
- ④環道は時計回りの一方通行です。反対回りや駐車・停車、バックをしてはいけません。
- ⑤環道から出る際は、ひとつ手前の出口を通過した時にウインカーをだし、行きたい方向の路線へ出るまで出し続けましょう。
- ⑥また、環道から出る際は、歩行者や自転車の巻き込みに十分注意しましょう。

自転車



- ①自転車は、環道の外側にある、青色の矢羽部を走行してください。
- ②通行方法は、自動車同様に時計回りとなります。
- ③横断歩道を渡るときは、自転車から降りて渡りましょう。

歩行者



- ①歩道を渡る前に安全確認しましょう。
自動車や自転車は「右」からやってきます。
- ②分離島まで渡ったら、今度は「左」に注意しましょう。

ラウンドアバウトの主な導入効果

【安全性】

・交差点内の交錯点の削減、及びスピードが抑制されることによる、安全性の向上

【円滑性】

・主に休日に渋滞が発生していた、新潟市街方面から長岡市寺泊方面へ右折する車両の待ち時間の解消による、円滑性の向上

【災害時】

・災害で通行止めの際も、スムーズなUターンが可能

【景観性】

・地域の新たなシンボルとして景観形成に寄与